

心理専門職による子ども・子育て支援

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を受けております。<承認期間:2022年7月2日~2027年7月1日 承認番号:20210392>

期 日 : 2024年8月3日(土)・4日(日)

受講対象 : 公認心理師・臨床心理士・臨床発達心理士などの資格を持つ方で、特に子育て支援や保育カウンセリングに関心をもつ心理専門職、保育士・幼稚園教諭、行政担当者、大学院生、ボランティアなど

定 員 : 60名 (定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください。先着順となります。)

受講料 : 15,000円 (税込み)

主 催 : 公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

会 場 : 明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします
東京都豊島区高田3-19-10
JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分

講師

塩崎 尚美 先生 : 日本女子大学 教授、公認心理師、臨床心理士

福丸 由佳 先生 : 白梅学園大学 教授、公認心理師、臨床心理士

嶋野 珠生 先生 : 富山短期大学 教授、公認心理師、臨床心理士

安藤 智子 先生 : 筑波大学 教授、公認心理師、臨床心理士

※登壇順

子ども家庭庁の発足により、子どもまんなかの社会の実現に向けて日本の社会は新しく動き始めました。ですが、政策が現実の子育てや子どもを取り巻く現場と有機的に結びついていくためには、そこに関わる多くの職種の努力が求められます。心理専門職(臨床心理士・公認心理師)は、新しい政策を受けて、子ども・子育て支援のためにどのような取り組みをすべきなのか、今あらためて考える必要があると思います。また多様な子育ての現場でさまざまな実践をしている心理専門職が、互いの活動を理解し、情報を共有しあうことで、それぞれの活動がつながり統合され、真に子ども・子育てに役立つ実践へと発展させることがこれからの課題であると思います。本講座では、このような課題を踏まえて、さまざまな場での心理専門職の活動を紹介し、参加者の方々とともに、それぞれの活動の意義を考え、そのエッセンスの共有と統合を目指したいと思います。

【企画講師:塩崎 尚美】

<プログラム>

日程	時間	テーマ	講師(敬称略)
8月3日(土)	13:00~14:30	今日の子ども・子育て支援の課題と心理専門職の役割	塩崎 尚美
	14:45~16:15	離婚という家族の移行期を経験する子どもと親へのサポート	福丸 由佳
	16:30~17:00	質疑応答	
8月4日(日)	10:30~12:00	災害時の子どもの心のケア:能登半島地震災害支援経験をもとに	嶋野 珠生
	12:00~13:00	～ 昼 食 ～ (各自お取りください)	
	13:00~14:30	親子のアタッチメントの理解に基づいた支援者の関わり	安藤 智子
	14:45~17:00	グループディスカッションと講師とのシェアリング	講師陣による

※時間割・テーマ等は変更となる場合があります。予めご了承ください。